

交流人口の拡大！滞在時間の最大化！地域への
ダイレクトな消費の投下、SNSによる地域の魅力
拡散、観光ビッグデータの獲得など、これまでの
観光イベントの弱点をすべて解決したパッケージです



ICT × 観光イベント！

次世代型地域振興・観光振興プラットフォーム

CYCLOG/Getterzのご提案

シクログ

ゲッターズ

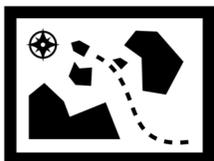


イベントを通じて地域創生を考える





専用スマホアプリを使用した観光振興系ゲームイベントパッケージです



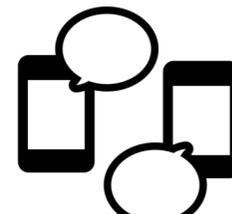
制限時間型
オリエンテーリング
・ロゲイニング



写真撮影



GPS（位置情報）使用
によるゲーム感覚



SNSによる口コミ拡散

参加者から見ると

「ポケモンGoなどの位置ゲーム感覚で
町の人気スポットを周遊するゲーム・イベント」



自治体様、観光団体様（主催者様）から見ると



- ①新規交流人口の獲得
- ②滞留時間の延長
- ③地域へのダイレクトな消費投下
- ④SNSによる地域の魅力の拡散
- ⑤精密な行動ログ・ビッグデータの獲得
- ⑥広範囲の周遊が可能
- ⑦移住促進のきっかけにも

※CYCLOGは1DAYイベント、Getterzは1日～長期間イベント
※自転車の活用を想定していますが、主催者判断によりラン、ウォーキングなどでも参加可能なことがあります





CYCLOG/Getterzアプリの仕組み

<簡単なルール>

コースはなく事前に公開されたチェックポイント（ログスポット）にはそれぞれ持ち得点があり、会場から遠いほど得点が高く、近いほど得点は低く設定されます。制限時間内に自身の脚力に合わせて戦略的に攻略ルートを決め、専用アプリを使いながら周遊し、得点の大小を競います



ログスポット
(チェックポイント)
一覧表示



地図表示

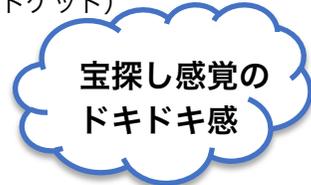


ログスポット詳細表示

FacebookまたはTwitter
でログスポットの写真を投稿
= 観光地情報、地域情報の拡散



ログスポットのGET
(ポイントゲット)



リアルタイムで順位確認

CYCLOG/Getterzではまずチェックポイントをシステム内のマップに配置するところから始まります。チェックポイントの設置は主催者様の希望に合わせて設定できます。一覧表示（左）も地図上での表示（右）もできるので、参加者は迷うことはありません。チェックポイントの近くに行くとアプリがGPSで距離を判定し、範囲内に入ると写真撮影が可能になります。撮影した写真を事前に関連づけたSNSに記事としてアップすることで得点ゲットとなります。獲得した得点はリアルタイムで反映され、順位を確認することが出来るので嫌でもゲーム性が増していきます。





CYCLOG/Getterzのメイン画面

実施エリア内に100か所前後の観光スポット・グルメスポットを配置し、制限時間内にどれだけ回ってこられるかを競います。各スポットは観光ガイドの役目も兼ねていますので、参加者は自身の希望に合わせて自由に周遊します。





マラソンなどのような1日で完結するスポーツイベントとして開催される自転車イベントです



基本的に数日～数ヶ月で開催されるポイントラリーイベントです。事前申込ではなく期間中であればいつでも参加できます

1日のみ	期間	1日～無限に設定可能
必要	事前申込	必要なし。いつでも参加可能
あり	当日受付	なし
あり	ゼッケン	なし
自転車イベント	形態	ポイント（スタンプ）ラリー
あり（平均5,000円）	参加料	基本的になし





弊社の考える次世代型地域振興とは

これまで	人口増加傾向	地域内循環型経済＝地方でも域内でお金を回していれば暮らしていけた
今後は	人口大減少！	外貨獲得型経済＝域外からいかにヒトとカネを流入させるか

ヒトの流入には

- ✓ 知るキッカケ作り
- ✓ 来たくなる理由づくり
- ✓ 来たくなるコンテンツ作り

共通して必要なもの

- ✓ PDCAサイクルの確立
- ✓ 精密な実施データ

ソリューションとしての
イベントパッケージ



カネの流入には

- ✓ 来た人が消費したくなる仕掛け作り
 - ✓ 来た人が消費したくなるコンテンツ作り
-
- ✓ 移住→税収アップ
 - ✓ ふるさと納税→直接的税収アップ





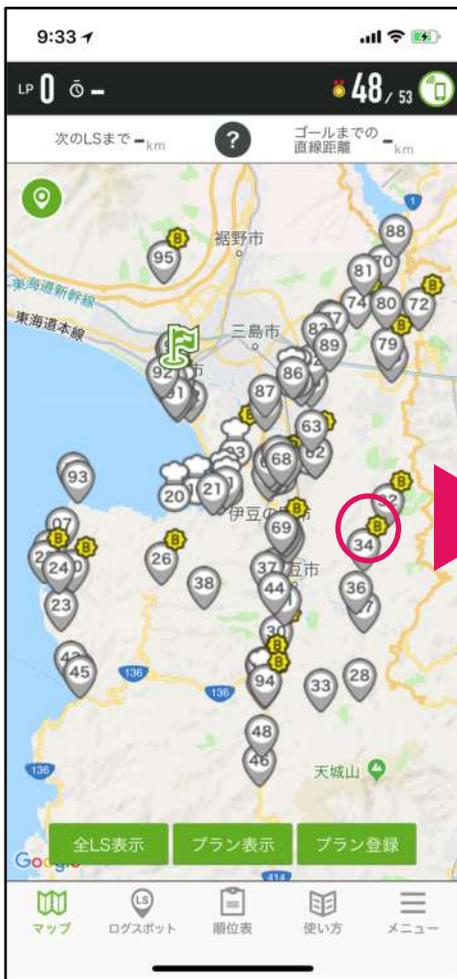
CYCLOG/Getterzはスマホで地図を見ながら目的のチェックポイントに行き、そのスポットの写真を撮影して予め連携させたSNS（FacebookかTwitter）に投稿することでポイント獲得となるゲームシステムです



現代の情報入手源の第1位はスマホであり、行動の際の意思決定に影響を及ぼすのは**SNS上の知人・有名人などによる口コミ**です。つまりコストパフォーマンス的にも現実的な方法論としても**SNS上に地域の情報を拡散できないと“存在しない”事と同義**です。またCYCLOG/Getterzでは200人ほどが参加すれば**広告費換算で約3,500万円相当**の効果があります。



CYCLOG/Getterzでは通常のポイント獲得の他に「ボーナスポイント」という仕組みがあります。これは通常ポイントの他に食事や商品購入などで通常ポイントの数倍のボーナスを配布する仕組みです



- ✓ イベントの順位に直結するため積極的なボーナスポイント活用=地域への消費が促進される
- ✓ 既存のスポーツイベントは宿泊以外での消費の地元誘導が難しかった
- ✓ そのため地元団体間の利害調整が難航しイベント自体ができなくなる事も
- ✓ 既存の観光イベントは人数を重視していたため本当の意味での実施効果、経済効果がわからなかった

※地図上の黄色のBマークがボーナススポットです

※ボーナスポイントはQRコード（二次元バーコード）を使用します





開催メリット③ 精密な実施データの獲得

CYCLOG/Getterzはスマホアプリとクラウドのバックグラウンドシステムを使用しているため、参加者の全行動データがログとして残ります。いわば観光のビッグデータになります。この精密なデータを使ってこれまでやりたくてもできなかった、観光分野でのより正確なPDACサイクルの構築が可能になります

1	到達時間	T	ID	性別	SNS	メールアドレス	OS区分	LSNo	LS名	取得ポイント	ボーナスポイント	合計ポイント
7	2017/11/6 10:23		50016	M	FB	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	108	専法寺 【三次市】	20	0	20
8	2017/11/6 10:29		50016	M	FB	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	76	観山街道 宇後の古道 【尾道市】	100	0	100
9	2017/11/6 10:55		50016	M	FB	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	375	船佐駅 【安芸高田市】	100	0	100
10	2017/11/6 11:05		50016	M	FB	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	377	所木駅 【安芸高田市】	100	0	100
11	2017/11/6 11:16		50016	M	FB	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	376	恒木駅 【安芸高田市】	100	0	100
12	2017/11/6 11:28		50016	M	FB	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	378	式敷駅 【安芸高田市】	100	0	100
13	2017/11/6 11:52		50016	M	FB	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	379	エコミュージアム川根 【安芸高田市】	100	0	100
14	2017/11/6 14:59		50016	M	FB	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	120	道の駅ゆめランド布野 【三次市】	50	0	50
15	2017/11/6 15:14		50016	M	FB	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	122	横谷ふるさとセンター 【三次市】	100	0	100
16	2017/11/6 15:25		50016	M	FB	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	119	中村康吉記念文芸館 【三次市】	50	0	50
17	2017/11/6 15:35		50016	M	FB	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	121	知波夜比売神社 【三次市】	50	0	50
18	2017/11/6 16:05		50016	M	FB	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	112	Pizzeria & Cafe Breeze 【三次市】	50	0	50
19	2017/10/18 20:50		50029	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	iOS	7	阿戸町まると市 【広島市】	50	0	50
20	2017/10/18 20:51		50029	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	iOS	170	赤栄ダム管理棟前広場 【大竹市】	100	0	100
21	2017/10/19 15:33		50029	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	iOS	1	「ちょっとよりん茶い」 【広島市】	150	0	150
22	2017/10/19 15:50		50029	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	iOS	30	寝々畑のピラミッド 【呉市】	100	0	100
23	2017/10/10 7:02		50032	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	219	土師ダムサイクリングターミナル 【安芸高田市】	100	0	100
24	2017/10/10 7:15		50032	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	227	安芸高田市立八千代の丘美術館 【安芸高田市】	50	0	50
25	2017/10/10 7:25		50032	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	236	八千代産直市場 【安芸高田市】	50	0	50
26	2017/10/10 7:50		50032	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	242	ビットインエトワール 【安芸高田市】	20	0	20
27	2017/10/10 8:00		50032	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	245	KADO 【安芸高田市】	20	0	20
28	2017/10/10 8:04		50032	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	380	観野小学校 【安芸高田市】	20	0	20
29	2017/10/10 8:16		50032	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	235	ふれあいたかた産直市 【安芸高田市】	20	0	20
30	2017/10/10 8:54		50032	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	221	丸山公園 【安芸高田市】	20	0	20
31	2017/10/10 9:02		50032	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	237	向原農村交遊館やすらぎ 【安芸高田市】	20	0	20
32	2017/11/4 13:32		50032	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	43	旧万福寺の仁王像 【竹原市】	50	0	50
33	2017/11/4 13:36		50032	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	45	梅王館付近のホタル 【竹原市】	50	0	50
34	2017/11/4 13:55		50032	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	46	ココリコ (COCORICO) 【竹原市】	50	0	50
35	2017/11/4 14:00		50032	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	48	茗荷の清水 【竹原市】	50	0	50
36	2017/11/4 14:03		50032	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	49	旧郵便局跡 【竹原市】	50	0	50
37	2017/11/4 14:16		50032	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	47	八幡神社 【竹原市】	50	0	50
38	2017/11/4 14:33		50032	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	50	石立神社 【竹原市】	50	0	50
39	2017/11/4 14:58		50032	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	40	ランチと教室の店 スペースアンソロジー 【竹原市】	50	0	50
40	2017/11/4 15:00		50032	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	41	詩詠み 【竹原市】	50	0	50
41	2017/11/4 15:02		50032	M	Twitter	XXXXX@yahoo.co.jp	Android	44	延命寺の桜 【竹原市】	50	0	50
42	2017/10/1 10:12		50076	M	FB	XXXXX@yahoo.co.jp	iOS	7	阿戸町まると市 【広島市】	50	0	50
43	2017/10/12 12:18		50076	M	FB	XXXXX@yahoo.co.jp	iOS	310	一正堂製菓 【大崎上島町】	150	0	150
44	2017/10/22 11:56		50076	M	FB	XXXXX@yahoo.co.jp	iOS	100	菰原 【府中市】	20	0	20
45	2017/10/28 17:27		50076	M	FB	XXXXX@yahoo.co.jp	iOS	1	「ちょっとよりん茶い」 【広島市】	150	0	150
46	2017/10/28 17:27		50076	M	FB	XXXXX@yahoo.co.jp	iOS	2	軍用連絡トンネル 【広島市】	150	0	150
47	2017/10/28 17:28		50076	M	FB	XXXXX@yahoo.co.jp	iOS	3	広島芸術少年自然の家 【広島市】	150	0	150

獲得できるデータ

【参加者サイド】

- ✓ 訪問の時間帯
- ✓ 使用しているSNS
- ✓ 行動経路（訪問順）
- ✓ ボーナス獲得数

（イベント時消費額）

【スポットサイド】

- ✓ 訪問者数
- ✓ 訪問時間帯
- ✓ ボーナス使用数

（イベント時売上）



開催メリット④ 多言語化された観光ガイドアプリとしての利用

- ✓ アプリは事実上の観光ガイドアプリとして使用可能でデータは1年間保持します。
- ✓ 地域の情報をアプリユーザーに配信することも可能です
- ✓ 多言語化は英語、中国語（繁・簡）、西、タイ語を準備予定（現在改修作業中）
- ✓ スポットごとのクチコミ情報の共有も実装予定で改修中

スポット後の詳細画面では紹介の他に電話番号やHPへのリンクなどがあり、駐輪場やトイレなどのアイコンも装備



日本の観光スタイルは民族性からもコンテンツとしての豊富さからも、ガイドツーリズムがベストであることは間違いないが、ガイド数が充足するまではこういった特化型ガイド系アプリが絶対的に必要になります





開催メリット⑤ 初心者・家族でも参加しやすいイベント形態



CYCLOG/Getterzはマラソンなどのようなタイムレースや長距離を走らせるイベントではありません。スポーツイベントに謎解きやスマホゲーム感覚を融合した家族や初心者でも参加しやすい形式です。

実際の参加も多く**全体の3割程度が家族での参加**となっています。そういった層に気軽に参加していただくために**レンタル自転車やシェアバイク**を積極的に準備しています。

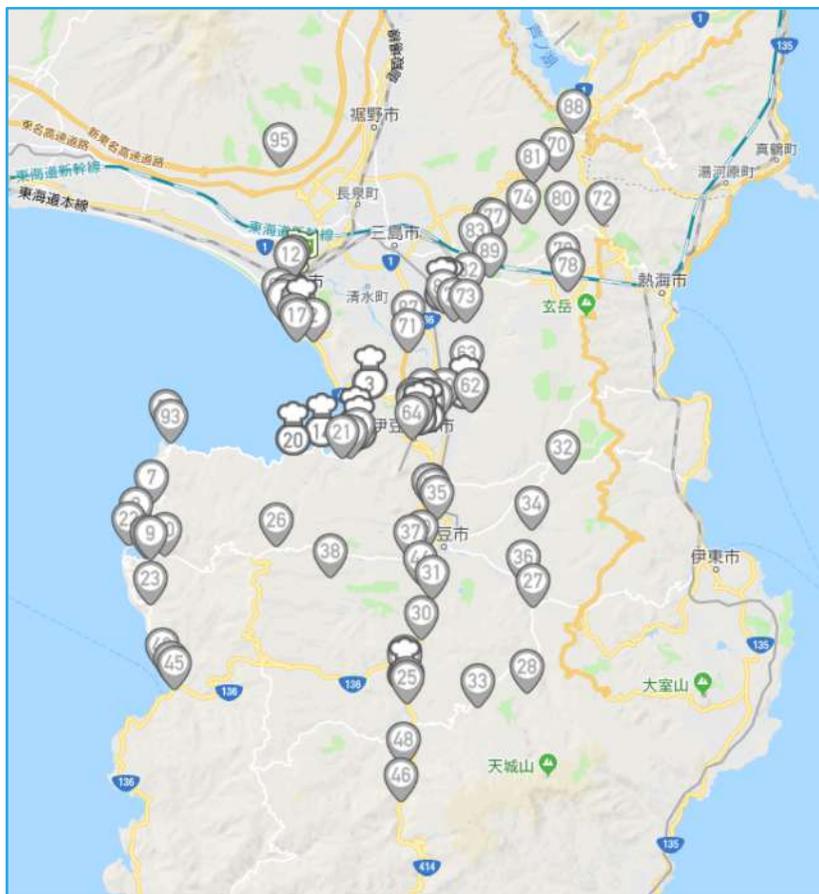
山梨大会に参加のご家族

沖縄大会に参加のご家族



開催メリット⑥ 広範囲を周遊させられるイベント形式

観光イベントの重要な要素として「エリアを満遍なく周遊させたい」があります。平成の大合併で多くの自治体が集まった地域などでは切実な悩みです。これまでの観光イベントは花火にせよグルメイベントにせよスポーツイベントにせよ、一部地域のみ人に人を集中させがちでした。しかしそれではせっかく訪れた観光客の滞留時間も伸びず、消費投下も伸びません。逆に広範囲を周遊させられる仕組みがあれば近隣の有名観光スポットに訪れた観光客を根こそぎ呼び込んでお金を使わせることが可能になります。



CYCLOG/Getterzが広範囲を周遊させられる理由

- ✓ 目的地やコースの設定がない
→参加者が自由に訪問先を決められる
- ✓ ポイント獲得型である
- ✓ 設定ポイントの大小で人の流れをコントロールできる
→遠いスポットは配点を大きくする
- ✓ 自転車であること (CYCLOG)
- ✓ 交通手段が自由なこと (Getterz)
- ✓ ゲーム性が高いこと
→リアルタイム得点バトル



左図は自転車イベント「CYCLOG in 伊豆・狩野川2017」のマップですが、南北40km、東西27kmの範囲で開催しました。ほぼ伊豆半島の2/5が範囲で、北は芦ノ湖、南は天城越えまで多くのスポットを堪能していました。優勝者は120km超を5時間半で駆け抜けたことになります。

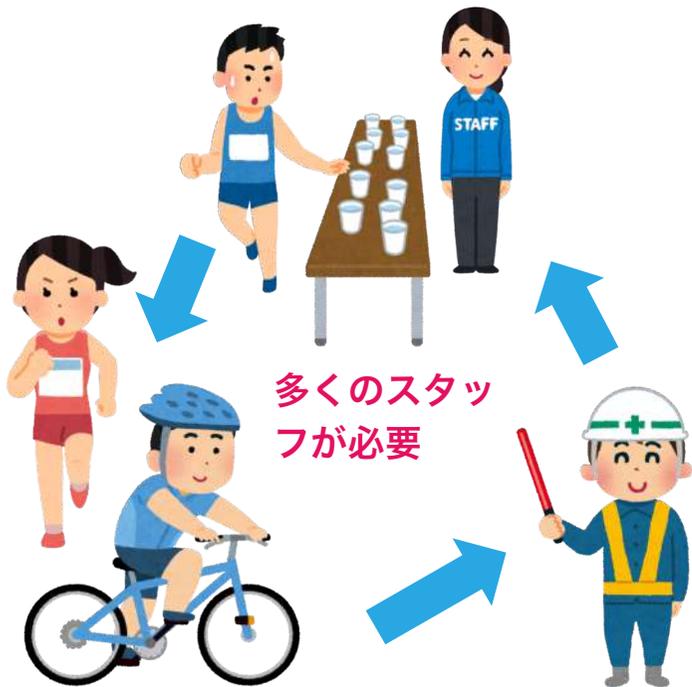


開催メリット⑦ ICT化によるイベント開催の少人数少コスト化

CYCLOG/Getterzは観光イベント・スポーツイベントにICTを導入することで圧倒的な少人数小コスト化を実現しました。

最大の削減ポイントはコースを設定しない形態にしたことです。

＜コースありの場合＞



コースがないことで…

- ✓ 警備員、コース誘導員がなくなった
- ✓ 給水所やエイドステーションを置かなくても良くなった
- ✓ 交通集中がないため道路使用許可を出さなくてもよくなった
- ✓ つまり人件費が圧倒的に削減できた

さらにICT化は…

- ✓ ポイント集計が全自動化され、表彰式などに時間と人を割かなくてもよくなった
- ✓ 大会本部と参加者がスマホでダイレクトに繋がった

通常1000人規模のマラソンや自転車のロングライドイベントで必要なスタッフ数はのべ200～500人。しかし
CYCLOGでは10～15人、Getterzでは0人で運営が可能です





付帯資料





想定スケジュール（CYCLOGの場合）



「地元自治体／観光協会様」にお願いしたいことは

CP選定に必要な 情報のご教示と 会場のご紹介

お伺いしたい情報

- ◆ 会場手配
- ◆ アピールしたい観光資源のリストアップ
- ◆ ログスポットとしての使用許諾取得

賞品協賛社候補 の獲得

できるだけ多くの参加者に、可能な限りバラエティーに富んだ賞品を提供したいと考えています。
この賞品は地域から簡単な商品などのご提供を受けられればと思います。その手配とつなぎ込みをお願いできればと思います。

イベント当日の スタッフ稼働

想定業務

- ◆ 参加受付業務補助を数人
- ◆ 会場での誘導スタッフを数人
- ◆ 駐車場の整理スタッフ数人
- ◆ 救護班に数人

合計**5～10**人で開催可能

たったこれだけ、です！





イベント開催実績

<2016年度開催>

- 2016年06月05日 静岡県牧之原市
- 2016年10月02日 長野県軽井沢町
- 2016年11月13日 山梨県甲州市、笛吹市、山梨市
- 2017年02月12日 沖縄県糸満市
- 2017年02月26日 静岡県沼津市、伊豆市、伊豆の国市、函南町
- 2017年03月25日 広島県19市町村



<2017年度開催>

- 2017年09月22日 埼玉県川越市
- 2017年11月12日 山梨県甲州市、笛吹市、山梨市（2回目）
- 2017年12月03日 静岡県沼津市、伊豆市、伊豆の国市、函南町（2回目）
- 2018年02月24日 静岡県・函南町
- 2018年03月31日 埼玉県・嵐山町、ときがわ町



<2018年度開催予定>

- 2018年 6月10日 静岡県牧之原市（全5戦①）
- 2018年 夏予定 群馬県
- 2018年 9月16日 静岡県牧之原市（全5戦②）
- 2018年10月 高知県
- 2018年10月21日 静岡県牧之原市（全5戦③）
- 2018年11月11日 兵庫県神戸市
- 2018年12月09日 静岡県牧之原市（全5戦④）
- 2019年03月17日 静岡県牧之原市（全5戦⑤）

※2018年度開催で多数調整中





弊社実績紹介<大会当日のSNSでの拡散例>

2016年6月5日（日）CYCLOG 牧之原グリーンティ・カップ2016大会当日
参加者による**Twitter投稿数 約1,000件**（CYCLOGアプリからの投稿）

※Facebookでの拡散についてはユーザーによる公開範囲設定があるため実数確認できませんが、
参加者のうち約7割がFacebookを使用されていたため、相当数の画像シェアがなされたものと考えます。





職域分担表（一例）

CYCLOG開催にあたり、弊社ではご主催者様と職域分担を行なっております。
弊社にて主催代行を行う場合の職域分担表を一例としてご提示いたします。

	弊社	ご主催者様	備考
発注書準備	○		
発注書捺印		○	
概要書作成	○		
実行委員会設置		○	弊社との連絡及び地元への働きかけをご担当いただきます
事務局設置準備		○	基本的に問合せ窓口はご主催者様にお願いしております
大会公式HP/SNS制作	△	△	どちらサイドでの制作かをお決めください
大会公式HP/SNS運営	△	△	基本的にHP上の情報はSeabirdが、SNS制作情報は主催者サイドが担当
ログスポット希望リスト制作		○	どこをログスポットとするのかをご決定ください
ログスポット使用確認		○	協力依頼書をご用意いたします
ログスポット協賛依頼		○	協力依頼書をご用意いたします
会場手配		○	想定参加者数が十分収容可能で無料利用可能な場所をご教示ください
ログスポット現地テスト	○		実際にリスト上のすべてのログスポットへ赴いて確認いたします
エントリーサイト申込手続き	○		スポーツエントリーなどを活用します。
告知宣伝	○	△	リロクラブの他にエントリーサイトやイベント・メディア自転車専門誌などにアプローチ
マニュアル制作	○		大会当日1ヶ月前を目処に制作いたします
参加者名簿作成	○		情報の取りまとめ
参加案内書制作/送付	○		制作から印刷/発送までを担当
スタッフ準備	○	○	駐車場誘導、受付などで5～10名程度をご用意ください。 弊社スタッフは4～8人程度で担当いたします。
設営/撤去	○	○	相談の上で詳細を決定いたします
イベント当日運営	○	△	一部スタッフのご協力をお願いします

※各項目については、協議の上で分担を決定いたします。





～開催にあたっての最低限度の予算試算表～

会場関連費	***	会場使用料無料前提
広告/募集費	35万円～	エントリーサイト利用料、同サイトでの宣伝費用他
賞典関連費	10万円～	トロフィーや賞状など
ゲスト招聘費	5万円～	人によって予算は変動します
運営人件費	5万円～	無償ボランティア使用前提ですが、必要人数は10人程度です
スタッフ経費	5万円～	スタッフの交通費、宿泊費、弁当および必要であれば日当など
機材設備費	20万円～	音響機材費、大会ゲート制作費など。テントなどは有り物を使用前提
印刷関連費	5万円～	参加人数によって変動。およそ350円/人程度
安全管理費	10万円～	最低限必要なのは傷害保険で、およそ300円/人。他に警備員配置費用なども
運営事務費	***	主催者様でご用意いただく想定です
合計	約100万円程度	

※弊社の企画/運営費用は含まれていません

※大会HP/SNSアカウント制作および運営費用は含まれておりません

※あくまでも最低限開催ができるレベルですので、クオリティーをあげるための予算は別途必要になると思われます





＜業務委託バージョン＞

❖主催者

→地方自治体様、観光協会様

- ・参加料収入の獲得
- ・イベント経費の支出
- ・告知宣伝業務
- ・問合せ事務局
- ・その他イベント運営全般

❖株式会社Seabird

→企画／運営

- ・アプリ／システムの貸出
- ・当日の運用（受付など）
- ・イベント全体の進捗管理
- ・L Sの踏破調査

企画運営費

300万円 + 税

＜主催代行バージョン＞

❖主催者

→株式会社Seabird

- ・参加料収入の獲得
- ・イベント経費の支出
- ・告知宣伝業務
- ・問合せ事務局
- ・その他イベント運営全般
- ・アプリ／システムの貸出
- ・当日の運用（受付など）
- ・イベント全体の進捗管理
- ・L Sの踏破調査

❖地元自治体、観光協会様

→準備とバックアップ及び後援

企画運営費

600万円 + 税 (一例)

※事実上、宣伝広報費をご負担いただく形式でその宣伝費分は協議の上で決定させていただきます



【基本料金】

年間システム利用料	1年間	150万円
ポイントラリー期間料金	1か月	15万円
ログスポット初期登録料	1式	30万円

【オプション料金】

ホームページ制作費	1式	25万円
事務局設置／運営費	1か月	25万円

【管理費】

基本+オプション合計の20%	1式	49万円
----------------	----	------

※上記条件での金額です

【説明】

- ❖ 年間システム利用料⇒アプリとバックグラウンドシステムの利用料で、システムの基本サーバの保守やアプリのアップデートなどが含まれる
- ❖ ポイントラリー期間料金⇒Getterzイベントを催行するための料金で、利用期間分だけの期間課金。イベント用サーバの立ち上げと保守費用が含まれる。契約上、月単位の課金で3日間でも31日間でも料金は同じ1か月分
- ❖ ログスポット初期登録料⇒システム利用時の最初にだけかかる料金で、チェックポイントの現地踏破調査費や、諸打ち合わせ時の交通費など。そのため基本料金を30万円として遠隔地だと金額が増加します
- ❖ ホームページ制作費⇒オプションなので自由選択となります。弊社のもつテンプレートを使用した場合の料金になります
- ❖ 事務局設置運営費⇒主に問い合わせを受ける際の窓口になります。こちらは1か月単位になります。基本的には主催者様・地元サイドでお願いしていますが、様々な理由で弊社が代行する際の料金です
- ❖ 管理費⇒上記すべての料金の合計に対しての20%となります

【備考】

- ❖ ログスポットの写真および賞品の確保は発注者サイドでご準備願います
- ❖ ポイントラリー催行期間に間隔は最小1週間程度～最大1年間とさせていただきます、1年以上の継続の場合は再契約をお願いします
- ❖ ポイントラリー期間料金は仮に1ヶ月間として計算しておりますが、開催期間が月をまたぐと2か月分としての計算になります
- ❖ アプリ/システム保守管理料金には問い合わせ対応が含まれますが、技術的な質問に関してのみとなります
- ❖ ログスポットの現地踏破調査は100か所までの分が登録料に含まれています。規定数を超える場合はご相談となります
- ❖ ログスポットの実地調査時には帯同のご協力をお願いします
- ❖ ログスポットデータは開催終了後1年間の掲示(閲覧可能状態の保持)とさせていただきます
- ❖ チラシやポスターの制作や宣伝広告などの費用は含まれておりません

企画運営費例 **294万円**+税





付帯資料

自転車マーケット概要

自転車市場は隠れた巨大マーケット
金額ベースでの規模も人口もイベント数も
右肩上がり増加中です



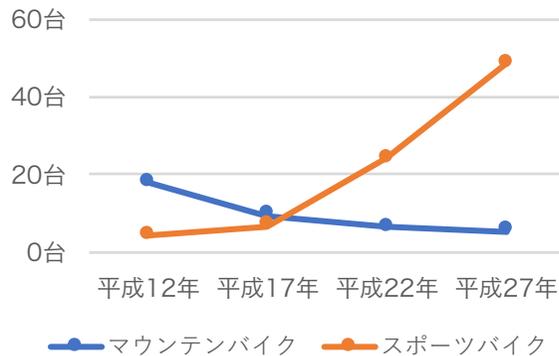
自転車マーケット概要（販売面）

< 1店舗あたりの自転車販売台数推移（年間） >

	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平均売価
マウンテンバイク	18台	9.4台	6.6台	5.3台	5.0万円
スポーツバイク	4.4台	6.9台	24.2台	48.8台	
クロスバイク				25.5台	6.5万円
ロードバイク				17.8台	18.0万円
年間販売台数	268.9台	214.3台	215.3台	264.2台	
スポーツバイクシェア	1.64%	3.22%	11.24%	18.47%	

（一財）日本自転車産業振興協会調べ

店舗あたりのスポーツ車販売数推移



スポーツバイクシェア



- ✓ スポーツ自転車の販売台数は直近15年で**1200%増**
- ✓ MTBは減少傾向だが、ロード系はウナギ登りに増加
- ✓ 自転車店舗数は減少傾向だが**店舗規模は大型化の一途**
- ✓ 現在の店舗数は少なく見積もっても約15,000店舗以上
- ✓ スポーツ自転車の年間売上高は推定**730億円**
(年間店舗売上約486万円×15,000店舗で推定)
- ✓ 実サイクリスト人口（MTB+スポーツバイク）は推定**400万人**
(年間54.1台×5年で買替×15,000店)
- ✓ 車体・用具のみでの潜在マーケット規模=**約2170億円/年**
(400万人×年間個人自転車予算3.6万円+730億円)





自転車マーケット概要 (イベント面)

日付	大会名	都道府県	開催回数	前回参加者
10月30日	瀬戸内しまなみ海道国際サイクリング大会	愛媛県	3回目	7281人
11月13日	ツールドおきなわ2016	沖縄県	28回目	4593人
9月18日	ツールド東北2016	宮城県	4回目	3478人
5月15日	2016スポニチ佐渡ロングライド210	新潟県	11回目	3244人
7月10日	那須高原ロングライド2016	栃木県	6回目	2500人
5月3日	ツールド国東	大分県	35回目	2326人
5月15日	グランフォンド軽井沢	長野県	7回目	2147人
1月1日	美ら島オキナワCenturyRun2017	沖縄県	8回目	2038人
3月1日	びわ湖一周ロングライド2017	滋賀県	6回目	2000人
9月11日	ツールドNIKKO2016	栃木県	5回目	2000人
9月19日	2016淡路島ロングライド150	兵庫県	7回目	2000人
3月27日	浜名湖サイクル・ツーリング2016	静岡県	14回目	1737人
6月5日	海の京都TANTANロングライド2016	京都府	5回目	1651人
4月17日	万田発酵Presentsグラン・ツール・せとうち2016	広島県	4回目	1539人
10月16日	渥美半島ぐる輪サイクリング	愛知県	12回目	1500人
5月29日	第10回記念大会withなごと ツールドしものせき	山口県	10回目	1448人
4月29日	うつのみやサイクリックピクニック	栃木県	8回目	1300人
5月29日	グランフォンド富山	富山県	7回目	1260人
9月25日	ツールド三陸サイクリングチャレンジ2016	岩手県	5回目	1250人
5月29日	若狭路センチュリーライド2016	福井県	5回目	1200人
10月9日	ツールド佐伯2016	大分県	26回目	1100人
5月15日	自転車王国とくしま ツールドにし阿波2016	徳島県	7回目	1074人
10月2日	南魚沼グルメライド	新潟県	3回目	1050人
9月18日	丘のまぢえいセンチュリーライド	北海道	7回目	1026人
9月19日	thinkrun presentsツールドのと400	石川県	28回目	1020人
8月28日	ツールド妻有2016	新潟県	10回目	1000人
6月11日	ツールドさくらんぼ	山形県	4回目	1000人
10月8日	CYCLE AID JAPAN2016 ツールド猪苗代湖	福島県	5回目	981人
11月中旬	安芸灘とびしま海道オレンジライド2016	広島県	7回目	970人
11月6日	ツールドいわき2016 (仮)	福島県	3回目	909人
10月2日	2016サザンセット・ロングライドinやまぐち	山口県	3回目	890人
7月3日	インターナショナルオホーツクサイクリング2016	北海道	35回目	826人
6月26日	GREAT EARTH富良野ライド180km	北海道	7回目	811人
9月25日	ライド・ライド狩野川2016	静岡県	17回目	766人
9月18日	出雲路センチュリーライド2016	島根県	11回目	765人
7月10日	十勝中札内グルメフォンド	北海道	4回目	756人
8月28日	望郷ライン・センチュリーライド	群馬県	6回目	733人
9月4日	山陰海岸ジオパーク コウノトリチャレンジライド	兵庫県	5回目	716人
5月15日	石見グランフォンド2016	島根県	11回目	692人
6月11日	ツールド宮古島	沖縄県	9回目	669人
11月20日	ツールド玉川	愛媛県	3回目	630人
7月24日	富山湾岸サイクリング2016	富山県	2回目	620人
5月15日	ツールドさくらがわ	茨城県	16回目	567人
9月18日	ツールドちゃんぽんinポートホール長崎	長崎県	5回目	548人
9月18日	ツールド西美濃2016	岐阜県	3回目	508人
5月8日	グランフォンド東濃サイクリング大会2016	岐阜県	7回目	500人
	志賀高原ロングライド	長野県	3回目	500人

日付	大会名	都道府県	都市	開催回数	前回参加者
6月14日	Mt.富士ヒルクライム	山梨	富士吉田市	12回目	6,590人
5月17日	榛名山ヒルクライムin高崎	群馬	高崎市	3回目	4,956人
8月30日	全日本マウンテンサイクリングin乗鞍	長野	松本市	30回目	4,500人
9月27日	まえばし赤城山ヒルクライム	群馬	前橋市	5回目	3,408人
4月12日	伊吹山ヒルクライム	岐阜	関ヶ原町	3回目	3,108人
6月28日	ツールド美ヶ原	長野	松本市	16回目	2,500人
5月24日	箱根ヒルクライム	神奈川	小田原市	初回	2,000人
7月26日	矢島カップ Mt.鳥海バイシクルクラシック	秋田	由利本荘市	29回目	1,259人
4月19日	ツールドハッペ岳	長野	佐久穂町	29回目	1,250人
7月12日	乗鞍スカイラインサイクルヒルクライム	岐阜	高山市	12回目	947人
6月21日	ツールドつくば	茨城	つくば市	7回目	877人
6月7日	初夏の北アルプスヒルクライム つがいけサイクルクラシック	長野	小谷村	26回目	853人
9月13日	ヒルクライム大台ヶ原	奈良	上北山村	14回目	810人
6月21日	富士山国際ヒルクライム	静岡	小山町	12回目	724人
5月17日	時空の路ヒルクライムin会津ヒルクライムチャレンジシリーズ 高梁吹屋ふるさと村大会	福島	会津美里町	12回目	715人
10月4日		岡山	高梁市	5回目	707人
9月13日	裏磐梯スカイパレーヒルクライム	福島	北塩原村	10回目	699人
7月5日	きたかみ夏油高原ヒルクライム	岩手	北上市	5回目	686人
8月2日	ニセコHANAZONOヒルクライム	北海道	倶知安町	6回目	604人
9月20日	ヒルクライム佐久	長野	佐久市	初回	600人
9月27日	キング・オブ・ヒルクライム富士山	静岡	富士宮市	10回目	600人
8月30日	石鎚山ヒルクライム	愛媛	久万高原町	5回目	586人
5月10日	サイクリングフェスティバルあさま (車坂峠ヒルクライム)	長野	小諸市	11回目	543人
9月27日	英彦山サイクルタイムトライアル大会	福岡	添田町	25回目	538人
3月29日	菰野ヒルクライムチャレンジin鈴鹿スカイライン	三重	菰野町	3回目	531人
7月26日	久万高原ヒルクライム	愛媛	久万高原町	5回目	505人
6月28日	チャレンジヒルクライム岩木山	青森	弘前市	14回目	500人
7月26日	東京ヒルクライム OKUTAMAステージ	東京	奥多摩町	7回目	500人

- ✓ 500人以上が参加する自転車イベントのリスト
- ✓ 青のロングライドは全大会数が把握されているだけで130大会程度
 - 平均参加人数→897人
 - 平均参加料金→8,110円
 - 1大会あたりの平均売上→727.5万円
 - 市場全体での参加者数→延べ116,610人
 - 市場全体の総売上→9億4570万円
- ✓ 赤のヒルクライムは同じく64大会
 - 平均参加人数→777人
 - 平均参加料金→5,805円
 - 1大会あたりの平均売上→451万円
 - 市場全体での参加者数→49,728人
 - 市場全体での総売上→2億8867万円





參考資料





CYCLOG専用アプリ 画面遷移図



①まずは
Facebookか
Twitterを選択し、
登録してログスポッ
ト一覧へ



②行きたいログス
ポットを選び、プ
ラン計算すると
MAPにルートが！



③ログスポットに着
くとGPSで判別し写
真撮影可能に！
撮ってSNSにアップ
してポイントGET!

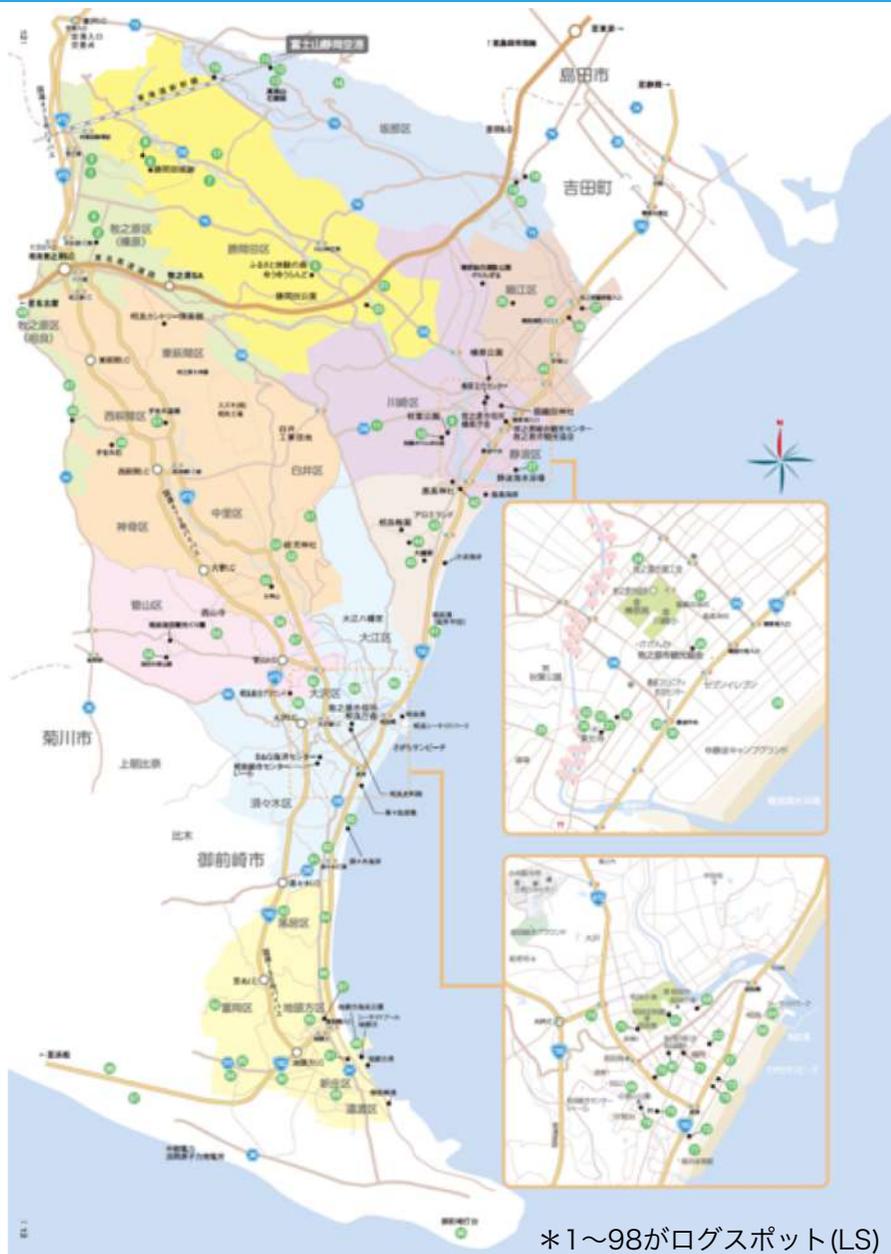


④順位を確認し、
上位に入賞するた
めのルートプラン
を立てて次のログ
スポットへ！





ログスポットMAP例 (牧之原グリーンティ・カップ2016)



*1~98がログスポット(LS)

[ログスポット(LS)例]

LS.014
LP.50ポイント
だいたらぼっち公園

観光場所

牧之原市坂口281



LS.069
LP.15ポイント
深蒸し茶製法を確立した山本平三郎翁像

観光場所



牧之原市渡津632-6

昭和20年代「やぶきた茶」の葉の厚さに着目し深蒸し製法を確立した偉人



LS.016
LP.50ポイント
下迫力！時速300km走行新幹線体感

観光場所

牧之原市坂口516-3

鉄道ファン必見スポット。茶畑の真横を通り抜ける新幹線の迫力を体感出来ます。



LS.061
LP.---
さがら子生れ温泉

店舗施設



<http://www.makinoharashi-kankoukyoukai.com/contents/taike>

牧之原市西萩間672-1

子生れ石からほど近い場所にある日帰り温泉施設。加水せず、源泉のみを使った天然温泉。露天風呂もあり、館内には食堂も。子生れ石とセットで訪ねてみよう。



LS.028
LP.10ポイント
だちよう牧場の中のカフェつなぐ

店舗施設



<http://honey-d.com/index.php>

牧之原市静波2220-2

0548-22-7537



LS.093
LP.100ポイント
茶畑と海とウィンドミルの丘

観光場所

牧之原市落居238

防音ファンのない茶畑が見えたら風力発電機の真下へ。海の眺め、アジサイもきれいです。







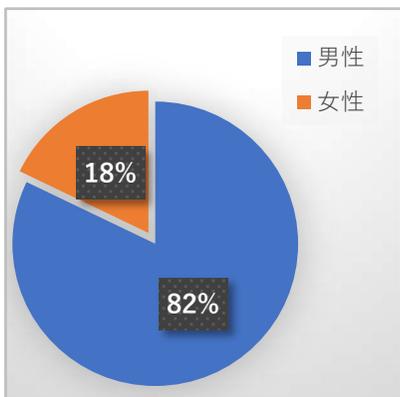
参加者の声 (CYCLOGのアンケートより)

- いろんなところを回って美味しいものを食べて、お土産を買って、良い思い出ができました。
- 初めての街をよく知ることができたから
- レースではないお気軽感がよかったです！
- 楽しく走れました。
- いろんな名所を知れた
- 知らないところを知れるから
- いろんなところを回れました。
- 辛さの中に最高の景色があったから
- **戦略を立てるのが楽しかった！**
- 脚力だけでなく戦略を練るところ
- **家族で参加できたので**
- ガチ乗りしなくても入賞できたりするのいいですね
- **ログスポットを巡るだけで開催地一帯の観光スポットを巡れて嬉しい(/)~^*(v)お徳感があります！！**
- いろんなところを楽しく回れました。
- ポイントをゲットしながら楽しく参加できる
- 普段いかないお店を知れた
- スポットを回ってポイントを獲得し、競争するのが面白い企画でした。
- 地元からのエントリーなんですがいよいよ発見があって楽しく走れた
- **初心者でも気軽に参加できた**
- 地元の新しい発見がたくさんあった
- 普段行かないような所を回れるのは楽しいが
- 初めての体験だったので。
- 普段行かない場所に行けた
- **リアルタイムで順位がわかりどきどきする**
- 景色が綺麗だったため
- 静岡は、車に嫌がらせをされることもなく、本当に気持ちよく走れました。
- 生まれ育った街でも知らなかった場所に気付け、良い汗をかくこともできた。でも、思いの外、時間が短かった。
- **ボーナスポイントのおかげで脚力に自信がなくても入賞の期待が持てた**
- 初めて参加するイベントだったので
- ポイントを獲得していくこと。
- **自分でコースを決めれるところ。走行距離でなくポイントで順位が決まる**
- 普段行けないようなスポットを回ることができたため。
- 全く新しい形のイベントで新鮮でした
- **近代的で燃えた。カテゴリ豊富で景品もよかったです**
- 沼津在住ですが改めて地元の沼津、伊豆、伊豆市の見所、美味しいものを発見できた
- 景色が綺麗。競争をしているという感覚
- ゲーム感覚で面白い
- **ポイントの競い合いで時間内にどうやって巡るか戦略を練るところ**
- 子供と一緒に参加でき、美味しい物を食べれたところ
- **脚力勝負と作戦勝負の両面で走る前から楽しかった。**
- 入賞者のポイントの内訳が知りたい
- スピード争いでは無い所。楽しみ方が色々ある所。
- 賞品が多く様々な人が貰える可能性がある、**ボーナスポイントを獲得目的で色々お土産が買えて大会後もたのしい。**
- 競技開始前から、考えることができるた。
- **速さや距離を競う他の自転車大会とは異なり、いつでもどこでも止まれる・寄れる自転車車ならではの利点を活かして、地元の味覚・風景・地元の人とのふれあいの楽しさが提供されている点や他の参加者とLSで出会うとポイントの場所や道を教えあったり地元を知るための親交が深められる点、そしてなにより自転車"オタク"ではない自転車で地元を巡ってみようという方も上位表彰されるといところですね。**
- **リアルタイムで順位変動が分かる**
- 夢中になって走りました。事前に戦略を立てるところも含めて夢中になりました。
- 普段走らない街や道を走るの楽しい
- 今までサイクリングで通った事はあるが、まだまだ知らない観光地やお店を発見出来た。今回行けなかった観光地もサイクリングでゆっくり回ってみたい。
- コースを自由に選択できるので、自分の力量で走れる。
- **たくさんあるが、一番はLSのキュレーション。自分単独ではまずたり着かないようなスポットを教えてもらって嬉しいです。**
- ルートが自由で頭脳戦
- ゲーム性がある所
- **親子で楽しく和気藹々と沢山の発見ができた。**
- **ゲーム性が良い**
- 良い景色なのは知っていたが、自転車で走るきっかけが無かったが、今回のイベントで自転車走って見て、車では行かない(目的地までのただの通過点として通り過ぎてしまう)スポットを知れたし、何より**自転車の速度で風景や風や匂いを感じながら走る事も楽しかった。**
- 始まる前にどこを廻るか考えるところから楽しかった。当日も、順位を見て一喜一憂しながら走るのが楽しかったです。
- ゲーム感覚で運動も出来、**地域PRも出来る**といところや**コスト安で地域発展出来る所が斬新**でした。
- 知らない街を沢山知ることができた
- 普段行かない場所にも足を運べた。ルート選定の過程で道を覚えることができた。開催地域との協力関係を強く感じた。
- 初心者でも初心者なりのペースで走れたので楽しめました。普段行かないような観光スポットも知ることができました。
- 普段気が付かないようなスポットを回れた
- そこそこの脚力でも、戦略と作戦で上位入賞を狙えるから
- フォトロゲイニングによく参加していて自転車でもやっても楽しいだろうと思ってました。ボーナスポイント制度も良いと思います。
- ただ走るではなく、ポイントを集める、時間内に回るなど目的があるところ。
- 自転車イベントの面白さを実感しています。
- 自分の体力や脚力と相談しながらルート設定する自由さと、ゲーム性
- 地元の観光施設を自転車で楽しめるいい機会になりました
- 子供と楽しめた
- **イベントとしてもレースとしてもバランス良く考えられている**
- **形骸化したコースの決まったサイクリング大会より自由に計画してポイントを獲得する楽しみがある。また、地元を利用することによるポイントゲットも地元の活性化や大会の継続に効果があると思われる。**
- **妻と参加できて、晴れて景色もよく、いろんな方と交流もあったからです。あと、道に迷ったが無事に完走できました。**

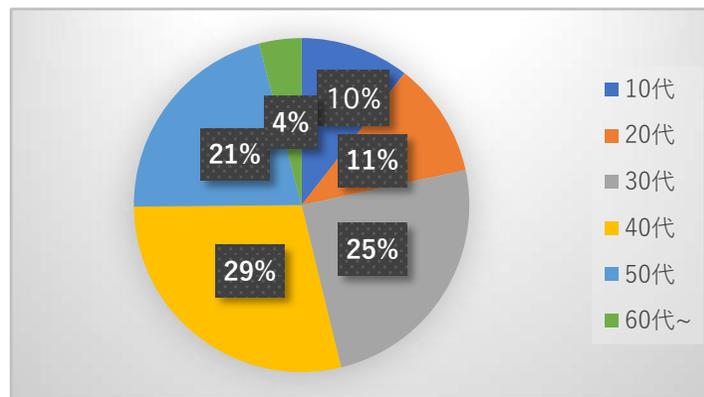




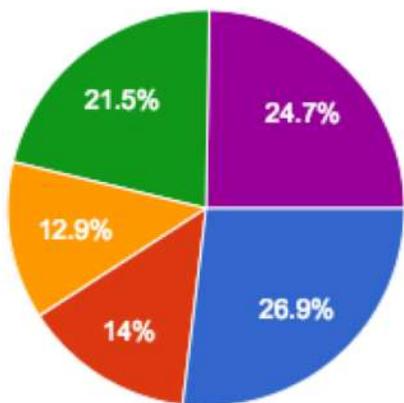
【性別】



【年齢別】

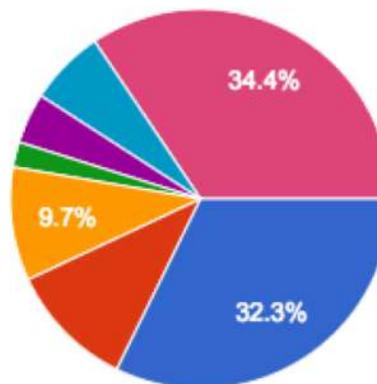


【自転車歴】



- 1年未満
- 2~3年
- 3~5年
- 5~10年
- 10年以上

【イベント参加回数】



- 初めて
- 2回目
- 3回目
- 4回目
- 5回目
- 6~10回
- 10回以上



賞品一覧

※ これらはいくまでご参考用のイメージ（一例）です
 ※ 地域の名産品などを協賛していただく方向で考えております

S賞		A賞		B賞		C賞		D賞	
1名 びゅう賞品券10万円分		1名 WiiU+ ニンテンドー3DS LL +お好きなソフト3本		5名 いわき湯本温泉賞		3名 松川温泉観光協会賞			
B賞 かとうち村賞		B賞 りょうせん紅彩館賞		B賞 つきだて花工房賞		B賞 喜多温泉観光協会賞		B賞 吉川屋賞	
5名 20名 いわの森 温泉宿泊券		2名 4名 べあ賞宿泊券		2名 4名 べあ賞宿泊券		2名 4名 温泉券3万円分		1名 2名 べあ賞宿泊券	
B賞 土湯温泉観光協会賞		B賞 岳温泉観光協会賞		B賞 御機海温泉 一歩の湯まつりから選べ		B賞 三春若松屋賞		B賞 家の村ふれあい館賞	
1名 温泉券3万円分		5名 10名 べあ賞宿泊券		5名 10名 べあ賞宿泊券		1名 2名 べあ賞宿泊券		5名 10名 べあ賞宿泊券	
B賞 八幡屋賞		B賞 井筒屋賞		B賞 温泉旅館レゾナの森賞		B賞 プリティッシュヒルズ賞		B賞 きつわうち温泉賞	
2名 4名 べあ賞宿泊券		2名 4名 べあ賞宿泊券		2名 4名 べあ賞宿泊券		1名 2名 べあ賞宿泊券		5名 10名 べあ賞宿泊券	
B賞 鎌倉町観光協会賞		B賞 山水花はなわ賞A		B賞 ほっとはうすさかむり賞		B賞 温泉代々「湯と山」5人しほ賞		B賞 温泉観光協会賞	
5名 10名 ムナツクス温泉 べあ賞宿泊券		2名 4名 温泉ランドはなわ べあ賞宿泊券		10名 20名 べあ賞宿泊券		温泉代々の温泉 べあ賞宿泊券		5名 温泉券2万円分	
B賞 星とラーメンのまち多分賞		B賞 会津美里町観光協会賞		B賞 つきみどり市民センター賞		B賞 柳津温泉賞		B賞 西山温泉賞	
5名 10名 温泉・日本温泉 べあ賞宿泊券		3名 温泉とびら温泉 温泉券		1名 2名 べあ賞宿泊券		1名 2名 べあ賞宿泊券		2名 4名 べあ賞宿泊券	
B賞 にしあつ観光交流協会賞		B賞 昭和村温泉賞		B賞 会津アストリアホテル賞		C賞		D賞	
5名 10名 ロータスイン べあ賞宿泊券		3名 しらね温泉 べあ賞宿泊券		2名 4名 べあ賞宿泊券		3名 WiiUベータセット		10名 ニンテンドー3DS LL	
E賞 山形県産油賞		E賞 田代商店街賞		E賞 阿波の紅葉賞		E賞 鶴巻りょうせん賞		E賞 温泉観光協会賞	
10名 本産産特別産油 日本セット		10名 温泉中央ビル 500名		2名 温泉賞		2名 温泉賞		5名 温泉めぐりきっぷ 1名	
E賞 松島温泉賞		E賞 津田屋賞		E賞 紅葉本店賞		E賞 安藤東照賞A		E賞 安藤東照賞B	
10名 大田屋入券 1名		5名 ヒヤメソウシ 1名		5名 温泉中央ビル 500名		5名 温泉めぐりきっぷ 1名		5名 温泉めぐりきっぷ 1名	
E賞 山形県産油賞		E賞 田代商店街賞		E賞 阿波の紅葉賞		E賞 鶴巻りょうせん賞		E賞 温泉観光協会賞	
10名 本産産特別産油 日本セット		10名 温泉中央ビル 500名		2名 温泉賞		2名 温泉賞		5名 温泉めぐりきっぷ 1名	

E賞 本家大黒屋賞	E賞 津田屋賞	E賞 おいち茶屋賞	E賞 三春町さくら賞	E賞 佐藤酒造賞	E賞 三春の紅葉賞	E賞 なかや商店賞
2名 菓子人形(うっかりネコ)	5名 三春町	4名 香りと贈り物	20名 みはる手ぬぐい巾着セット	3名 三春町 純米酒 樽(1,000ml)	5名 三春町産品券1,000円分	3名 三春町産品券(1kg)
E賞 あぶくま賞	E賞 ハム工房賞	E賞 小野小町賞	E賞 鶴巻りょうせん賞	E賞 紅葉本店賞	E賞 天栄町観光協会賞	E賞 天栄町産品券
15名 あぶくま天栄館 (500名×24名)	15名 ハム工房一巻の巻合せ	20名 特産品詰め合わせ	5名 10名 温泉めぐりきっぷ	20名 特産品詰め合わせ	10名 特産品詰め合わせ	5名 温泉720mlセット
E賞 肉の杜元本店賞	E賞 御出陣賞	E賞 白河温泉大黒屋賞	E賞 JALしらかわ賞	E賞 MOとみや家賞	E賞 千鶴酒造賞	E賞 松本産品本店賞
5名 白河温泉観光協会賞	5名 温泉めぐりきっぷ	5名 スウィーツセット	3名 八ト製菓賞セット	3名 白河名産物作りもの贈り物	5名 白河名産物	5名 温泉めぐりきっぷ
E賞 温泉列賞	E賞 本家のついで賞	E賞 山水花はなわ賞B	E賞 山水花はなわ賞C	E賞 温泉観光協会賞	E賞 湯の郷工芸会賞A	E賞 湯の郷工芸会賞B
6名 温泉めぐりきっぷ	20名 特産品詰め合わせ	10名 タリヤ賞セット	5名 湯の郷はなわ贈り物セット	10名 タリヤ賞グッズセット	5名 特産品詰め合わせ	5名 湯の郷はなわ贈り物セット
E賞 手・まの・賞	E賞 湯の郷はなわ賞	E賞 湯の郷はなわ賞	E賞 コーポレート賞	E賞 水郷賞	E賞 グランテック賞	E賞 湯の郷はなわ賞
20名 特産品詰め合わせ	30名 いわはしほ(箱)	10名 特産品詰め合わせ	5名 温泉券1,000円分	10名 温泉券2,000円分	5名 10名 バブルコンクリートべあ賞	5名 高アルランチ券
E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞
1名 2名 温泉めぐりきっぷ	1名 2名 温泉めぐりきっぷ	1名 2名 温泉めぐりきっぷ	1名 2名 温泉めぐりきっぷ	10名 温泉券2,000円分	5名 温泉券2,500円分	3名 温泉券2,200円分
E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞
2名 温泉券(2,500円程度)	2名 温泉めぐりきっぷ	3名 温泉めぐりきっぷ	5名 温泉めぐりきっぷ	2名 温泉めぐりきっぷ	3名 温泉めぐりきっぷ	2名 温泉めぐりきっぷ
E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞
1名 温泉めぐりきっぷ	3名 温泉めぐりきっぷ	4名 温泉めぐりきっぷ	2名 温泉めぐりきっぷ	1名 温泉めぐりきっぷ	10名 温泉めぐりきっぷ	1名 温泉めぐりきっぷ
E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞
5名 温泉めぐりきっぷ	3名 温泉めぐりきっぷ	5名 温泉めぐりきっぷ	3名 温泉めぐりきっぷ	3名 温泉めぐりきっぷ	5名 温泉めぐりきっぷ	3名 温泉めぐりきっぷ
E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞
3名 温泉めぐりきっぷ	5名 温泉めぐりきっぷ	5名 温泉めぐりきっぷ	5名 温泉めぐりきっぷ	10名 温泉めぐりきっぷ	10名 温泉めぐりきっぷ	10名 温泉めぐりきっぷ
E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞
10名 温泉めぐりきっぷ	5名 温泉めぐりきっぷ	7名 温泉めぐりきっぷ	5名 温泉めぐりきっぷ	5名 温泉めぐりきっぷ	3名 温泉めぐりきっぷ	3名 温泉めぐりきっぷ
E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞	E賞 川がせいの賞
10名 温泉めぐりきっぷ	10名 温泉めぐりきっぷ	10名 温泉めぐりきっぷ	10名 温泉めぐりきっぷ	10名 温泉めぐりきっぷ	10名 温泉めぐりきっぷ	10名 温泉めぐりきっぷ





CYCLOGの 安全対策



スポーツイベントにおける事故・アクシデントの2大ケース その① 交通事故

【事故のケース】

伊豆グランフォンド 2017	ロングライド	公道走行	イベント中に44歳女性がカーブを曲がりきれずに崖下に転落死
行田クリテリウム 2017	レース	クローズド	レース中に4台の自転車が接触転倒し、うち1人が死亡
琵琶イチライド 2016	ロングライド	公道走行	トンネル内で参加者同士が接触しよろけたところを自動車にはねられる
佐渡ロングライド 2016	ロングライド	公道走行	下り坂で自転車同士が接触し骨折。一時走行が禁止される
富士河口湖フルーツライド 2016	ロングライド	公道走行	終盤の下り坂で木の葉を巻き込んだためブレーキが効かなくなりスピード超過で転倒し骨折
郡山シティマラソン 2013	マラソン	クローズド	レース中に73歳男性の運転する車が飛び込んできて参加者をはね、骨折の重傷

調査所感

- 記事の大小にかかわらずニュースになるような事故は意外と少ない
- 記事数は年間3件程度で重傷者のみの報道
- 細かい自損事故を入れると増えるはずだが、数大会への取材では年間1件あるかないか
- 死亡事故数は年間1件あるかないかのレベル
- マラソンでは基本的に交通事故はないが上記のような特殊なケースも

【事故の原因】

- もらい事故を除けば圧倒的に多いのは**スピードの出しすぎ**によるコントロール不能とマナー違反
- 圧倒的に多いのは**下り坂とカーブ**での速度超過



【なぜスピードを出しすぎる？】

- 1つしか無いコースで大人数の参加者が集中するため「**負けたくない**」「**ついていきたい**」という意識が生まれ、物理的に台数の多さから来る過密具合も加わってスピード超過と車間距離不足が生まれる
- **自分の実力に見合ったイベント選択**をせず、知らず知らずになたまった疲れが判断の鈍化と握力定価を促し、スピードの制御ができなくなっている



スポーツイベントにおける事故・アクシデントの2大ケース その② 心臓系/突然死

スポーツ中の突然死の発生数と割合 (サンプル数:645人)

表1: 突然死のスポーツ種目
(1984年~1989年厚生科学研究、村山ら)

順位	0-39歳		40-59歳		60歳以上		全体
	種目	人数	種目	人数	種目	人数	
1	ランニング	114	ゴルフ	41	ゲートボール	44	ランニング 165
2	水泳	58	ランニング	33	ゴルフ	40	ゴルフ 87
3	サッカー	24	水泳	14	ランニング	18	水泳 80
4	野球	21	スキー	12	登山	11	ゲートボール 45
5	体操	16	登山	11	水泳	8	野球 32
	その他	99	その他		ダンス その他	8	
		332		166		147	645

- 実は自転車は**スポーツ中の突然死の発生率**ではかなり少ないジャンルである
- 圧倒的なのはランニング
- ジャンル別の人口から見ても決して多いとはいえない
- しかしイベント中の不幸な事故もやはり存在する

スポーツイベント中の突然死の例

諏訪湖マラソン	25歳・男性	マラソン	ゴール直後・急性心不全
鹿沼さつきマラソン	44歳・男性	マラソン	ゴール3km手前・急性心不全
福知山マラソン	59歳・男性	マラソン	22km地点・心筋梗塞
おらが村心臓破りフルマラソン	45歳・男性	マラソン	35km地点・心筋梗塞
うつのみやサイクルピクニック	49歳・男性	サイクリング	心筋梗塞? 結城市副市長

- 米国での調査によるとある1年間でマラソン中に突然死した人の数は**0.54%**
- 日本の統計では1992年~2011年の間に127名の方が突然死でなくなっています

原因

- 前日の睡眠不足や披露の蓄積
- 食事などコンディショニング面の不備
- 早すぎるペース
- 自身の実力に見合わない距離の選択
- 当日の水分・栄養補給の不備



CYCLOGはこれまでの大会（計3,000人参加）で事故／アクシデントは「ゼロ」

コース設定によるリスク

- みんなに遅れたくないという焦り
- 他人より早く走りたいという欲求
- 参加者密集による接触の可能性
- 長い距離を画一的に走らせる＝実力以上の大会選択を強いてしまう
- 大会の後半で疲れが蓄積してもコースを走りきらなければいけない
- 大会までのコンディショニング不備

コース設定をなくすことでほとんどの
リスクを解決もしくは軽減しています

安全面におけるCYCLOGの優位性

- 自由に目的地を選ぶため目に見える他の参加者とスピードで競ったり遅れたくないという焦りや欲望が生まれにくい
- コースがないので参加者が同じ道路上に密集しない
- 自身が目的地を選択するため無理な距離設定が生まれにくい
- 自分でコントロールできるので後半の疲れという概念が薄い





無理をさせないためにCYCLOGが心がけていること

【イベントシステム面】

- ✓ 一斉ではなくウェーブスタート
→少人数のグループごとにスタートさせることで序盤の参加者集中を緩和
- ✓ 交通安全メッセージのプッシュ送信
→1~2時間ごとに「道路に左端を一列で走りましょう」などのメッセージを画面に送信して安全への注意喚起を行います
- ✓ ラスト30分間のゲット禁止
→ギリギリまでポイント獲得を狙うことでの駆け込みゴールを阻止する目的
- ✓ ラスト60分間の順位非表示
→上記同様、ギリギリでの駆け込みゲットを防止する目的

【オペレーション面】

- ✓ イベント傷害保険への加入
→イベント中の障害に関する一定額の傷害保険に加入し、その旨はエントリー時に明示
- ✓ 救護車の用意
→参加者のトラブルに向けてワンボックス車などを大会規模に合わせて複数台用意し、参加者の迅速なピックアップを可能にしています。
- ✓ 危険な場所の表示
→走行時に危険と思われる箇所にはLSとして配置し危険に対する注意を喚起
- ✓ 本部へのダイレクト電話ボタン
→アプリ上部に大会本部へダイレクトに電話できるボタンを配置





イベントを通じて地域創生を考える



- 社名** 株式会社 Seabird (シーバード)
- 所在地** 〒158-0082
東京都世田谷区等々力3-6-13
アコーレ等々カビル4F
- TEL&FAX** 03-6883-5845
- MAIL** info@seabird.jp.net
- WEB** <https://seabird.jp.net>
- CYCLOG** <https://4969.jp>
- 担当者** 野地 (のち)

シクログアプリ ダウンロードはこちら



Android 版 iOS 版

ゲッターズアプリ ダウンロードはこちら



Android 版 iOS 版

